

Rotary



国際ロータリー 第2580地区 2024-25年度

沖縄首里ロータリークラブ会報

“ご縁”を紡ぎ、さらに繋ごうロータリーのマジック



2024-25 Vol. 17

2025年3月21日(金) 第50回例会

【オンライン：ZOOM開催】



会長の時間



沖縄首里 RC 会長 坂東 隆弘

OPV Oral Polio Vaccine

前代会長の時間は、リアル & Zoom のハイブリッド例会ということ

でOを飛ばしてPのポール・ハリスのお話をしました。

今回は、Oで始まる適当な人物がいないため、「OPV」オーバルポリオワクチンのお話を少しします。

若い方は、ご存じないかもしれませんが、私がこどものころ、「小児まひ」といわれていた疾患です。

ポリオ（急性灰白髄炎）は非常に感染性の高い病気であり、特に感染しやすいのは5歳未満の子どもです。



OPV Oral Polio Vaccine

ポリオウイルスは人から人へ感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染です。神経系を侵すこともあり、これによって身体のみを引き起こす可能性があります。治療法はありませんが、安全なワクチンで予防が可能です。ロータリーとそのパートナー団体は、これまで世界中で25億人以上の子どもにワクチンを投与する活動を行ってきました。

日本においては、1940年代頃から全国各地で流行がみられ、1960年には5,000名以上の患者が発生する大流行となりました。その後、ワクチンの導入によって、流行は急速に終息したようです。

日本においては、1980年の症例を最後に野生型ポリオウイルスによるポリオ症例は見られていません。また、ワクチン由来株による発症例も2014年以降は報告されていません。

世界においても多くの先進国にとって、ポリオは遠い記憶になりました。1940年代から1950年代にかけて、ヨーロッパや北米の夏を襲った恐怖の日々、つまり、子どもたちが、親が軽い風邪だと思った症状で寝込み、手足がゴムみたいになり、熱にうなされながら目を覚ますような日々はとうに過ぎ去りました。何千人もの人が下半身不随になりました。

ポリオを完治させる方法はありませんが、1950年代にワクチンが開発され、その後定期的に予防接種が行われた結果、米国とベルギーで野生型ポリオが発生したのは1979年が最後となりました。

1985年にロータリーがポリオプラスを開始し、1988年にはGPEI (Global Polio Eradication Initiative) (世界ポリオ根絶推進活動) の設立に協力するなど、その後数十年にわたり、予防接種キャンペーンが世界的に展開されました。1980年に世界保健機関が天然痘の根絶を宣言したのに続き、史上2度目となる人類の疾病の根絶を目指したのです。

1988年、野生型ポリオウイルスにより毎日何百人もの子どもがまひとなり、その年のポリオ感染者数は125カ国以上で35万人と推定されました。その後、感染者は99.9%減少し、推定2,000万人の子どもたちが麻痺から救われたと言われています。今年1月から8月上旬までに、野生型ポリオウイルスが常年在している最後の2カ国であるバキスタンで14例、アフガニスタンで1例が確認されています。また、2021年末にマラウイで発生した感染に続いてモザンビークで4人の患者が報告され、これはバキスタンで確認されたウイルス株との関連が指摘されています。

経口ポリオワクチンなしには、これまでの進歩はあり得ませんでした。

経口ポリオワクチン (OPV) は、安全で安価、投与も簡単で、生きてはいるが弱毒化したワクチンウイルスが腸内で複製され、強い腸管免疫を作り出すことから、ポリオ根絶のためのワクチンとして選ばれるようになりました。その結果、ワクチン接種を受けた子どもたちは、数週間にわたって弱ったワクチンウイルスを便の中に排出することができます。不衛生な地域では、弱毒化したウイルスが拡散し、ワクチン未接種者の免疫反応を刺激します。しかし、このように弱毒化したウイルスが流通することで、免疫力の低い地域でワクチン由来、あるいは変異型のポリオ感染を誘発する危険性があります。

変異種による症例の多くは、自然界で根絶された2つの株のうちの一つである2型ポリオウイルスが関与しています。2型変種ポリオウイルスによって麻痺した子どもの数は、2016年の2人から2020年のピーク時には1,000人以上に急増し、アフリカを中心とする20数カ国に広がっています。新型コロナウイルスの大流行時に予防接種キャンペーンが4か月間停止し、8,000万人の子どもが無防備になったことが事態を悪化させました。現在、野生型ポリオの患者数は減少傾向にあるものの、変異型ポリオの患者数の方が圧倒的に多くなっています。

2型ウイルスだけを含む既存の経口ポリオワクチンは、ほとんどの変異型ポリオウイルスの発生を食い止めるのに有効でした。しかし、このワクチンには、免疫力の低い人たちの間でウイルスが変異し、より毒性の強い型に戻るといったリスクがあります。

以上、OPVに対してこれまでの経緯を述べてきましたが、ここからは私見になりますが、このまま続けてよいのかという疑問があります。莫大な費用をかけてOPVのみにポリオ撲滅を目指すのは、これが限界なのではないかと思うのです。汚染水からの隔離、水と衛生面からの複合的なアプローチは必須だと思います。ワクチン購入だけでなくそちらに費用をまわし課題克服をするよう考えるべきです。政治や治安の悪化などをできない理由にしないで改革すべきだと思います。

例会次第

開会点鐘	坂東 隆弘 会長
ロータリーソング「OSRC の歌」	
ビジターゲスト紹介	司会
会長報告の時間	坂東 隆弘 会長
幹事報告	土田 光一 幹事
委員会報告等	各委員長
卓話「ロータリークラブと委員会活動」	坂東 隆弘 会長
閉会点鐘	坂東 隆弘 会長

例会の様子



卓話

『ロータリークラブと委員会活動』 坂東 隆弘 会長

次年度に向けてクラブ全体の方向性を明確にするための準備が本格化する中、今例会では坂東会長より新たな委員会構成の発表と、ロータリークラブのそれぞれの委員会についての説明が行われました。ロータリーの5大奉仕（クラブ・職業・社会・国際・青少年）に基づき、各委員会の担う意義が丁寧に紹介され、参加者の理解が深まるとともに、次年度への期待感が高まりました。加えて、次年度の各委員長の紹介と、簡単な活動構想の共有もあり、クラブの将来像がイメージできる機会となりました。

クラブ奉仕では、例会プログラムの事前立案や移動例会の実施、会員間の交流促進を通じて、より魅力的で参加しやすい例会づくりが目指されます。

職業奉仕では、障がい児を対象とした音楽会での支援事例が紹介され、会員の専門性を生かした奉仕のあり方や社会貢献の可能性について共感が広がりました。

また、地域社会との連携や青少年育成への貢献が期待される新たな取り組みとして、地元高校生を対象にした宿泊型リーダーシップ研修の構想が共有されました。

広報公共イメージ委員会からは、例会報の継続発行とメディア発信を担うメンバーによる情報発信や、今後の情報共有と広報活動への注力が確認されました。

また、例会の中では2025-26年度『ロータリーの友』表紙を飾る絵の募集に池田彩織会員が入選されたという嬉しいニュースがあり、参加者からは拍手と祝福の言葉が寄せられました。

最後に、山代寛会長エレクトから「明るく楽しく、わかりやすいロータリー運営をやっていきたいと思いますので、どうぞどうぞよろしく願いいたします」と挨拶があり、次年度に向けたクラブの団結と前向きな意識を再確認できる、実りある例会となりました。

幹事報告



土田 光一 幹事

■ 報告事項

- 2025年4月23日(水)～24日(木)地区大会が立川ステージガーデン並びにホテルエミシア東京立川にて開催されます。
- 2025-26年度『ロータリーの友』表紙を飾る絵の募集に池田彩織会員が入選されました。

今後の主な活動・会議

■ 2025年4月9日(水)地区研修協議会

- 全体会議 13:30～15:30
- 部門別会議 15:30～16:30
- クラブリーダー部門は対面開催、その他の5部門はオンライン(Zoom)開催となります。
- 職業奉仕部門 15:30～16:30
- 奉仕プロジェクト部門(社会奉仕・国際奉仕) 15:30～16:30
- 青少年奉仕部門 15:30～16:30
- ロータリー財団部門 15:30～16:30
- 米山部門 15:30～16:30

※参加対象者にはLINEにて要請しております。3/28締切ですので調整さんに登録をお願いします。

出席報告

参加者:17名【うち、会員17名 / 36名 [出席率:47%]】

次回例会のお知らせ

■ 第51回 例会

開催予定日時: 2025年4月4日(金) 19:00～20:00
 開催方式: ハイブリッド
 会場: なは市民活動支援センター(なは市民協働プラザ内2階・3階)

■ 第52回 例会

開催予定日時: 2025年4月15日(金) 19:00～20:00
 開催方式: オンライン(**zoom**)



沖縄首里 RC 事務局
 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 2-21-1-201 IUU 株式会社内
 Email osrc-office@okinawashuri-rc.jp
 Call 098-867-3300



District 2580
Rotary
 Club of Okinawa Shuri

